アプリ概要

WebAlは

プログラミングなどの知識がない人でも

機械学習の<u>学習フローを体験できる</u>アプリです

学習フローの中で、

 欠損値の 処理
 モデルの 選択
 不必要な 要素
 データを 比べる
 過学習の 防止

以上の5つを学べます。

サンプルのデータは

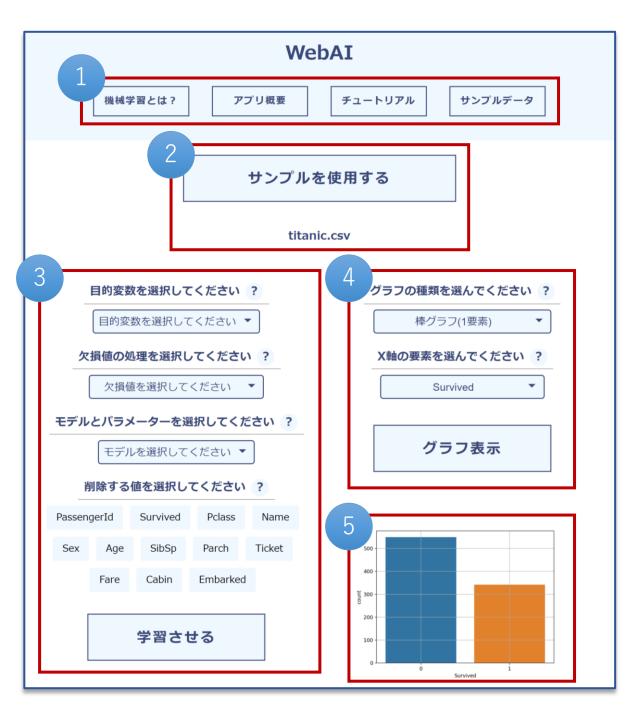
Titanic(分類、欠損値あり)

Boston(回帰、欠損値なし)

の2つを現在実装しています。

詳しくはサンプルデータ詳細を参照ください。

画面説明



- 1 ヘッダー項目です。
 - 機械学習とは?
 - ✔ 機械学習の概要がまとめてあります
 - アプリ概要
 - ✔ 現在閲覧しているこれです
 - チュートリアル
 - ✔ Titanicを利用したチュートリアル説明です
 - サンプルデータ
 - ✔ 各データの参照できます
- 2 サンプルを利用して機械学習ができます。 以降の項目はサンプル選択後に表示されます。
- 3 機械学習メニューです。 各項目を選択後、学習ボタンから学習できます。
- グラフメニューです。 データを選択してグラフの表示ができます。
- 5 グラフ表示エリアです。 学習結果やグラフ結果が表示されます
- ※ 細かい操作説明は各項目横の?を押してください